


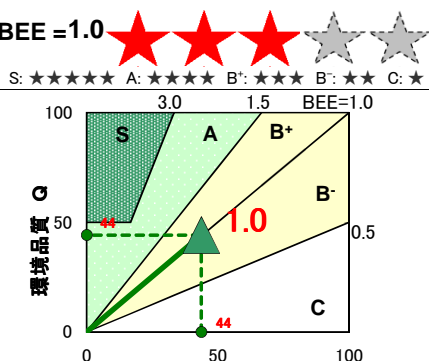
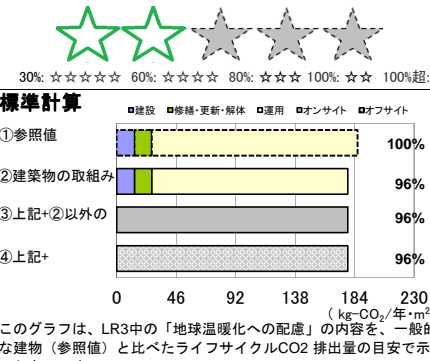
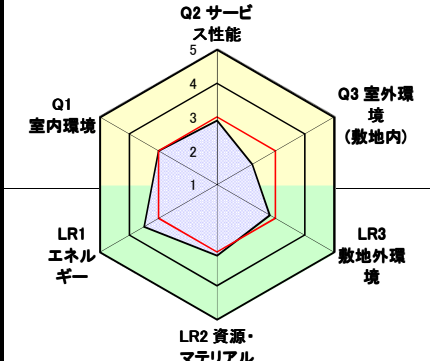
Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

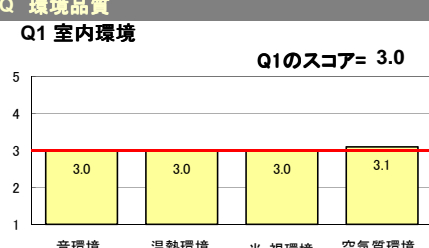
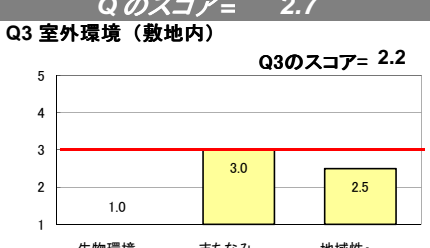
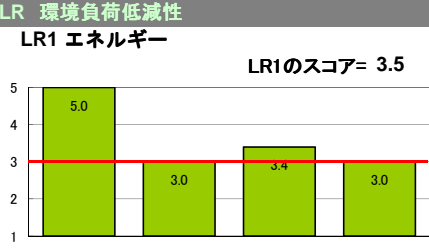
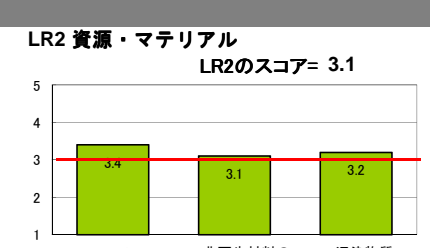
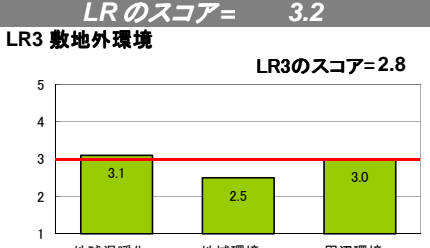
# CASBEE札幌(暫定版)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.0 | 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.1)

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	(仮称)ロイヤルパークスER札幌	階数	地下1階、地上14F、搭屋1階		
建設地	札幌市中央区南二条西5丁目,26-5	構造	RC造		
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	438 人		
気候区分	1地域	年間使用時間	8,760 時間/年		
建物用途	飲食店,ホテル,工場,等	評価の段階	基本設計段階評価		
竣工年	2016年6月 予定	評価の実施日	2014年10月30日		
敷地面積	1,278 m <sup>2</sup>	作成者	梅本		
建築面積	884 m <sup>2</sup>	確認日	2014年11月1日		
延床面積	10,881 m <sup>2</sup>	確認者	尾畑		

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.0</b></p>  <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p><b>標準計算</b></p>  <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> 

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q のスコア = 2.7		
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>Q1のスコア = 3.0</p> 	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>Q2のスコア = 2.9</p> 	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>Q3のスコア = 2.2</p> 
LR 環境負荷低減性		
LR のスコア = 3.2		
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>LR1のスコア = 3.5</p> 	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>LR2のスコア = 3.1</p> 	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>LR3のスコア = 2.8</p> 

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>壁面後退にて空地と緑地を確保している。</li> <li>札幌市都市景観条例に適合する景観。</li> </ul>		<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリーの移動等円滑化基準を満たしている。</li> <li>適切な量の駐車スペースを確保している。</li> </ul>
<p><b>W (Global Warming) 省エネルギー・省資源</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>窓、外壁に断熱性能の高い部材を取り入れている。</li> </ul>	<p><b>G (Green) 緑化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>敷地内に緑地を確保している。</li> </ul>	<p><b>S (Snow) 雪処理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>雪対策としてロードヒーティングを取り入れ、敷地外へ雪を出さないように配慮している。</li> </ul>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される